

山行番 NO. 1669  
日時 2016.01.23 (土) 強風・曇  
山域 富士山=ニッ塚・上塚 (1929m)  
コース・ 下土狩発6:00-洞門着7:00-除雪-発8:14-双子沢(仮称)-上塚11:17-洞  
タイム 門13:10  
標高差 上り=洞門約1280~ニッ塚・上塚1929m=約649m  
下り= "  
参加者 後藤、浜道、長谷=3名

## モナカなんか嫌いだ！

今年は、暖冬だ、雪山訓練するのに、富士山には雪がないと思っていたら、週初めから急に寒気がきて、富士山は、すっかり雪化粧だ。

私は、雪山用登山靴を買い、本日雪山初挑戦である。

朝、雪予報であったが、意外と暖かく安心。御殿場市内は、さすがに道路わきに雪が残っている。洞門周辺は、除雪の雪が路肩に積もっており、駐車場所がなかったため、とりあえず3人で雪かきをすることになった。ウォーミングアップだと思い、ピッケルで、固まった雪を削り取る。雪はカチンカチンで苦勞。

登山準備。Gに借りたアイゼンのサイズを確かめ、装備を整え、歩き方などの諸注意を確認。



新調した冬靴とアイゼン

先頭Hさん私、Gの順で、なれないアイゼン、注意しながら歩く。林を抜けると雲も薄くなり晴れ間がのぞき、富士山も見えた。

雪は、硬そうに見えるのだが、踏み込むと落ち込む通称“モナカ”であった。

私は、軽いのか、意外と落ち込まないのだが、Gは、最後尾ということもあり、ズボズボであった。上塚の見えたところで、小休止。なんと、私は、左右逆にアイゼンを装着していた。

手袋したままでの付け替えは、大変だが、これも訓練。本番じゃなくてよかった。

この後、延々と“モナカ”を歩き続ける。急に落ち込むので、衝撃もあるうえに、落ち込んだ分足を上げなくてはならずかなり疲れる。ようやく双子沢(仮称)。雲が厚くなり、風も強くなったため、手袋を3枚にし、ゴーグルも装着。ストックからピッケルに持ち替えた。

ここでピッケルの各部の名称を教えて貰った。また、「突風」が来た時の、「突風姿勢」習った。好天なら、「滑落停止訓練」もメニューに入っていたが、荒天で出来なかった。



雪山は素晴らしい！！

ピッケルワークも初体験。緩い傾斜のうち、ストックがわりだが、短いので、猫背になり、腰にくる。

膝を曲げてないからだろう。傾斜がきつくなったら、ピッケル・1歩・2歩の順に進む。確かに、テンポがずれるとふらついてしまう。確実に1歩ずつ。足が上がりなくなり、かなりペースが遅いが、強風の中休むより進んだ方が楽だ。

なんとか、上塚ピーク着。モーレツな風。ハイタッチして、すぐに下山。通常、雪山は、下山が楽だという。そう思ってきたのに、モナカなんか嫌いだ！

下山は、さらにズボズボであった。足も疲れてきていたが、粉雪もちらつき、休むより下山しようということで、歩き続ける。林まで来たところでHさんが、右そして左まで脚がつってしまった。しばらく休んで、回復したが、山で脚がつったのは、初めてらしい。

やっと、車に到着したところ、Gが、焼肉の準備をしてくれていた。残念ながら、疲れすぎた私は、食欲がなく、爆睡して、帰路についた。

訓練としては、よかったと思う。疲れはしたが、筋肉痛は、あまりなかった。

次回は、やはり天気がよく、いい雪がいいなあ。



実際は風が強い





天城の  
猪モナカは、大好きで〜す!!!ww

以上